

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	10	0	0	11 人

前回の改善計画	<p>・全職員が家族とコミュニケーションが取れるよう、家族が参加しやすい家族交流会を開催する。送迎担当でなくても、同行訪問し家族と直接話ができるように行事や送迎に工夫する。又、自分の思いを上手く伝えられない利用者には、声かけの機会を増やし職員側から思いを聞き取っていけるようにする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>7/30 家族交流会(納涼祭)実施。ご利用者・ご家族共に喜んで頂けた。又、都合で参加できなかったご家族からも今度は参加したいと言って頂けた。新規利用者の場合は、自宅やご家族を知る為、同行訪問を実施している。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>新規のご利用者の方は事前にケアマネが自宅を訪問し、情報収集しケース会議を通じて情報共有している。居宅のケアマネや医療機関からの情報も共有出来ている。日々の状況はミーティングで報告し、状態の変化に対してはケースカンファレンスを随時行っている。不安がないように積極的に声掛け対応している。会話や心身の状態を把握してその方の思いや必要な支援について考えている。知り得なかった情報も随時追加できている。送迎時その日の状態・状況等話して情報交換している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご家族様と接する機会が少なく送迎時も接する時間が短いため、細かな情報を直接お聞きすることができない。関係作りが出来ていない。統一したチームケアを目指しているが、考え方や支援内容に若干のばらつきがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>全職員がご家族とコミュニケーションが取れるように、年 2 回の交流会を実施する。同行で訪問する機会を作り、ご家族から直接お話しが聴けるように工夫していく。自分の思いを上手く伝えられない方は職員が思いを汲み取っていけるように働きかけていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	8	2	0	11 人

前回の改善計画	・利用者一人一人にゆっくり時間をかけて深くかかわる。担当者は、利用者の目標を全職員が周知できるよう、ケース会議等の席上で伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	サービス評価改善委員会で担当者から個々のご利用者の状況報告をし、検討している。日々の状況は朝礼や業務日誌に記入し周知を行っている。ケース会議には本人・ご家族に参加して頂き意向や要望をプランに取り入れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	11	0	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	0	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当者会議にはご本人・ご家族に参加して頂き思いや意向をケアプランに反映している。業務日誌・個人記録にしたりミーティング・会議の時に対応方法を決めている。サービス評価改善委員会にて個々の状況や実践した内容の振り返り・改善点について話し合い情報共有し、支援に繋げている。日々の関わりで信頼関係を構築し、本人の目標が理解できるようになっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者によっては本人の望まれていることが解りにくく希望に沿った関わりが出来ているのか不明。本人の本当の気持ちは解っていないように思う。業務に追われ十分な時間を取れないことがある。目標は把握しているが関わりに差がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご本人・ご家族の思いや意向をケアプランに反映していく。日々の状況の変化はミーティング・会議の時に対応方法を定める。担当者を中心に個々の状況や実践した内容の振り返り・改善点について話し合い情報共有を行い、支援に繋げていく。日々の関わりで信頼関係を構築し、本人の目標を理解していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	0	0	11 人

前回の改善計画
・以前の暮らしを把握できていない点については、利用者・家族とのコミュニケーション不足が考えられるので、利用時や送迎時において情報を得られるようにする。支援を通して知り得た情報を共有できるようにするには、一人ひとり責任を持ち日誌への記入又は、生活記録、口頭においての細目な報告を忘れることなくおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
初期面接で十分把握できていない方は、その後のかかわりの中で情報収集している。知り得た情報を共有できるように上記方法を実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	6	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	6	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	10	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	朝のミーティングで申し送りをし、報告・連絡・相談を随時行っている。参加していない職員も業務日誌・生活記録等で確認出来ている。心身の変化等早期対応が出来るように個別での対応行っている。特に体調面の変化は早急に上司・医療・ご家族に連絡を行い記録もしている。不安定時は気持ちに寄り添い対応できている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	自施設利用までの経緯については、十分に把握できているとは言えない。自宅での生活環境は理解出来ない部分がある。検討し決まった内容は、日誌や個人ファイルに記入出来ない事や引継ぎ不足があった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	以前の暮らしを把握するために、ご利用者・ご家族とのコミュニケーションを取り情報収集していく。知り得た情報は、皆が情報共有できるように、日誌・生活記録等へ記入し、口頭においても細目に報告していく。個別に達成可能な目標を立てスモールゴールを目指していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	1	0	11 人

前回の改善計画	・利用者の方によると、利用日以外の日の過ごし方まで聞かれることが嫌な方がおられると思うが、利用時においてのコミュニケーションを大切に、情報収集が沢山挙げられるように関わりを持っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人やご家族との会話の中で情報収集している。些細なことでも情報共有できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	8	1	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	2	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	4	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
外出先での買い物や行きつけの美容院の利用継続している。自宅も定期的に行けるよう支援している。季節に合わせた地域行事には行事委員会の計画の基できる限り参加している。知り得なかった情報もご本人との会話の中や、担当者会議・訪問時等、ご家族との話の中で収集している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
直接接していない時間の過ごし方は把握出来ていない。自宅での生活スタイル、人間関係は把握出来ていない。地域の事や民生委員を知ることは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用時にコミュニケーションを取り情報収集が出来るようにしていく。各地域の民生委員との協力出来るように働きかけていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嗟峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	1	0	11 人

前回の改善計画	<p>・地域資源には、どのようなものが有るか知っている職員も少ないので、地域資源について勉強する。記録の書き方を統一すること。又、業務の合間に記録する習慣を付けて、記入漏れが無いよう記録する。知っているだろうと思いこまず、引き継ぎをしっかり行い情報共有の確認をしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	7	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>家族の緊急時やご本人の不安に対してできる限り泊まり・通い・訪問の調整を行っている。 自分の事業所だけでなく、他の事業所と交流し支えている。本人の状態・ニーズに合わせて食事形態や入浴方法等個人に合わせて柔軟に対応している。今までの暮らしの継続が出来るように移動図書館や馴染みの店で の買い物を支援している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ご利用者が希望されていることが支援出来ているかどうか分からない。ご本人の状態を文章化、記録するのは難しい。地域資源に関して、少数の事しか思いつかずあまり出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>個々の状態観察を行い、変化の早期発見対応が出来るようにしていく。小規模居宅の利点である、柔軟な対応を継続して行っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

6. 連携・協働

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	4	0	11 人

前回の改善計画	<p>・自治体との会議に、介護職員が参加出来るようにする。外部からの施設訪問は、地域行事には出向き交流が図れているので、気軽に立ち寄っても良い施設だと理解していただくために、施設イベントを考え小学校や婦人会等に働きかけ参加していただく。地域行事への職員参加は、勤務調整をしながら全職員の参加を目指す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>施設イベントについては、今年度は実施できなかったが、来年度は計画を立てて実施する方向で進めていこうと思う。地域行事については継続して参加していく。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	3	3	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	3	1	4	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	5	1	2	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	2	4	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>現場職員が自治体等との会議に参加することはないが、その他のサービス機関との会議は、担当者が参加し、ケース会議等で情報を現場に伝えている。地域行事への参加は、事前に行事計画委員会で計画を立て、ご利用者と一緒に参加し地域の方との交流を図っている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>担当者は参加するが、介護職員は他のサービス機関との会議に参加する機会が少ない。ボランティアの方が来園してくれるが、通学路から離れている事もあり、地域の方が事業所に来られることはない。地域包括支援センターとの会議はない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>こちらから情報発信できるように、地域の方や高齢者の方が参加できる行事を実施する。関係各機関の方にも参加して頂く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

7. 運営

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	8	0	11 人

前回の改善計画	・職員間で地域からの意見を聞く機会が、どのようにしたらできるか話し合い、地域に対して働きかけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域から少し離れた場所にあるので、来てくれる方は少ない。地域の行事には出来るだけ参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	6		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10		1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	5	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	5	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
送迎時や訪問時、話を聴いた時は報告・対応まで速やかに出来るようにしている。ご利用者・ご家族からお聴きした意見や苦情等は早急に上司に報告し対応について検討し改善や運営に反映できるようにしている。運営推進会議で地域の情報を得て検討している。清掃活動等地域と共に取り組みが出来るように努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所のあり方について、上司の考えが有ると思ったり、言える立場ではないと思ったり知識不足や自分の意見に自信がないと思いや意見を言わない職員がいる。地域の方と交流する機会があまりなく、協働、取り組み等積極的に行えていない。地域や外部への働きかけが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の会に出向き、弥生についての話をする機会を頂けるように、外部への働きかけを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	1	0	11 人

前回の改善計画	・各種研修会に、勤務調整をして全ての職員が参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	内部・外部・法人等研修に参加している。本年は就職雇用機構の方が講師を派遣してくださり、研修を受ける機会が確保できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	5	1	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	4	2	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	5	2	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職場内外研修は年間計画を立てて参加している。外部研修に参加した職員は職員会議等で伝達研修を行っている。内部研修については担当者を決めて月 1 回開催することを継続している。資格取得の為の研修は自己啓発等で参加している。リスクマネジメントは安全対策委員会・気づきノート・ヒヤリハット・サービス改善等で出た課題について業務改善を行い再発防止に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連合会は開催が少なく、特定の職員しか参加できていない。勤務で参加できない時もある。資格取得の研修については参加しているが、人数に限りがあり、全ての人となると難しい。スキルアップ外部研修は個別計画を立てているが、開催場所や内容によりなかなか難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
他事業所の見学に行き取り組み方や情報を学び、知識を深めより、良い支援が出来るようにしていく。小規模多機能について問い合わせがあった時、対応や説明できるように、勉強会を実施する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 27 日 (18 : 00 ~19 : 30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 佐古・石田・片岡・喜田・川人・近藤文・近藤さ  
嵯峨山・藤丸・桂・久保

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	7	0	0	11 人

前回の改善計画	・多動な方に対して、転倒してはいけないという思いがあり、声かけで動きを制限してしまうが本人の気持ちや思いに添った対応をしていく。言葉遣いに対しても敬語ばかりでは冷たく感じるがあるので、馴れ馴れしくならないように声かけをおこなっていく。勉強会等は今の状況を継続し、グレーゾーンに対しての取組みもより少なくできるように改善し、取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会等実施し、スタッフは基本的な考え方を習得出来ている。拘束せず出来る支援方法を考えて取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4	0	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	7	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している					
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束についての研修会や委員会を実施し知識の向上に努めている。身体拘束をせずに出来る対応を考えて取り組んでいる。ご利用者は目上の方であり、尊厳を忘れず接し、寄り添うことを心掛けて対応している。個人情報に関しては書類を外部に持ち出さず適切に管理ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
怪我をさせてはいけないと思い、転倒等の危険を感じた時に動きを止める為大きな声が出てしまうことがある。言葉で動きを制限していることもある (グレーゾーン)。関わりが長くなり、馴れ馴れしくなってしまう所がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
身体拘束をせずに出来る支援を継続していく。言葉使いについても個人の尊厳を大切にし、グレーゾーンに対しては、お互いに気を付けて指摘し合える環境を作っていく。	